

メディアリリース

解禁日：2025年2月26日午前9時00分（米国東部時間）（日本時間：3月6日（水）午後11時00分）

CARB-X、世界的な感染症の脅威を対象とした2025年度助成金ラウンドを開始

グラム陰性病原体による感染に対する治療薬およびチフス菌の診断薬を求めて
(ボストン：2025年2月26日) – Combating Antibiotic-Resistant Bacteria Biopharmaceutical Accelerator (CARB-X) は本日、2つの異なる製品テーマでの助成金公募について発表しました。

- **グラム陰性病原体による感染に対する治療薬**

対象は直接作用型の低分子治療薬に限定されます。作用を増強する分子化合物 (BLI、排出阻害剤、膜透過剤を含むがこれらに限定されません) の併用を必要とする計画は対象外です。静脈内投与が可能で、経口ステップダウンが可能な分子が望ましいです。いずれの場合も、優先細菌脅威リストに記載されている、感受性菌と多剤耐性菌の両方に対する活性が必須です。

- **医療資源の乏しい環境における腸チフスの診断薬**

私達は腸チフスの原因病原体である *Salmonella enterica* serovar Typhi による急性感染症の診断ポートフォリオを支援するため、診断薬を探しています。プライマリーヘルスケアレベルで使用できることが望ましく、使いやすさ、高性能、低価格であることが優先されます。

各テーマの対象製品プロファイルと最低限の許容基準は、CARB-X.org でご覧いただけます。関心があるかたは、米国東部時間：2025年4月16日10:00～2025年4月30日23:59（日本時間：2025年4月16日0:00～2025年4月30日13:59）に応募することができます。2025年4月14日の週に2回の公開ウェビナーを開催し、助成金ラウンドの範囲、応募プロセスについてご説明し、ご質問に回答いたします。[CARB-X newsletter](#) にご登録いただくと、最新の情報を受け取ることができます。

CARB-XのR&D責任者であるErin Duffy博士は、次のように述べています。「AMRのさまざまな課題に対処する治療薬の発見と早期開発においては進展がありました。しかし

、グラム陰性病原体に対して広域スペクトル活性を持つ新しい抗生物質、特に経口投与が可能な抗生物質が依然として必要であることは、広く認められています。同時に、早期発見と早期治療を向上させるためには、迅速かつ低価格で利用しやすいチフス菌の診断薬が不可欠です。CARB-X は、抗菌製品の革新的な科学を加速させるために、戦略的目的を絞った助成金公募を行うことでこれらの差し迫った課題に取り組むことを約束します。」

最近の推計によると、CARB-X の使命の一つである、グラム陰性菌を標的とした新しい強力な抗生物質を定期的に発売していくことによって、抗菌薬耐性による累計死者数を今後 25 年間で 1,110 万人削減できる可能性があります。南アジア、東南アジア、東アジア・オセアニア、サハラ以南のアフリカを含む地域の低・中所得国（LMICs）で最も削減効果が大きいです。また、新たなグラム陰性抗生物質の導入により、2050 年までに医療費は 840 億米ドル削減され、1740 億米ドルに相当する健康状態の改善がもたらされ、世界の GDP は年間 7400 億米ドル増加すると見込まれています。

腸チフスは、グラム陰性の *S. typhi* によって引き起こされる重篤な全身性疾患です。毎年、1,100 万～2,100 万人 が腸チフスを発症しており、南アジア、東南アジア、サハラ以南のアフリカの低・中所得国に住む多くの子どもや個人がこの病気にかかっています。この病気によって、世界全体で約 12 万 8,000 人～16 万 1,000 人が亡くなっています。症状には腹痛や発熱などがあり、腸チフスは通常、汚染された食物や水を摂取することで感染します。

この公募では世界中からの応募を奨励していますが、特に抗菌薬耐性の負担が最も大きい地域からの応募を奨励しています。補助契約が締結された場合、応募者は契約履行期間を通じて費用分担を行わなければなりません。申請者は法人でなければならず、最高の研究倫理基準を厳守しなければなりません。また、申請者は知的財産の権利を所有、または確保している必要があり、自由に運営が出来ることを期待されています。アカデミックセンターや非商業的な開発企業であっても、医薬品開発産業界のパートナーに期待されるのと同様の能力を証明できるのであれば、応募することが奨励されています。応募書類は外部の専門家によって審査され、最終的な助成金提供の決定は CARB-X が行います。

CARB-X は、新たな助成金公募を行うにあたり、世界の製品パイプライン、CARB-X のポートフォリオ、そして抗菌薬耐性に関する研究協力者からの報告書を吟味しました。そ

の結果、細菌による抗生物質耐性が世界的に大きな負担となっていることと、その原因となっている主な症候や病原体、そして最も影響を受けている地域を明らかにしました。

CARB-X が 2016 年に設立されたとき、初期段階の抗生物質パイプラインは行き詰まっていました。設立以来、CARB-X は 14 か国で 114 件の研究開発プロジェクトを支援しており、CARB-X によって資金の提供を受けた製品開発者は大きな進歩を遂げました。19 件のプロジェクトが臨床試験の第一段階に進んでいるか、もしくは完了しています。12 件のプロジェクトが、後期臨床試験を含む臨床開発を継続中です。2 つの診断薬が市場に出回り、CARB-X が非臨床活動を支援した 1 つの抗生物質が FDA の承認を受けています。さらに、進行中の研究開発プロジェクトを持つ 10 以上の製品開発者が、CARB-X のポートフォリオを離れた後も臨床開発の支援を得るための、先端開発パートナーシップを得ています。CARB-X が資金提供するすべての製品開発者は、開発される製品についての責任あるスチュワードシップと中低所得国での適切なアクセスを確保するための戦略を概説した、製品のスチュワードシップとアクセス計画を策定することが義務となっています。

CARB-X の資金の一部は、米国保健社会福祉省(*U.S. Department of Health and Human Services*、HHS)、戦略的準備・対応管理局(*Administration for Strategic Preparedness and Response*)、バイオメディカル先端研究開発局(*Biomedical Advanced Research and Development Authority*) (BARDA) からの連邦資金(契約番号 75A50122C00028)、およびウェルカム財団(Wellcome) (WT224842)、ドイツ連邦教育研究省(BMBF)、英国保健社会福祉省(*Department of Health and Social Care*) のグローバル抗菌薬耐性イノベーション基金(*Global Antimicrobial Resistance Innovation Fund*、GAMRIF)、カナダ公衆衛生局(PHAC、*Public Health Agency of Canada*)、ゲイツ財団(Gates Foundation)、ノボ・ノルディスク財団(Novo Nordisk Foundation) からの助成を受けています。HHS の国立衛生研究所(*National Institutes of Health*、NIH) の一部である米国国立アレルギー・感染症研究所(*U.S. National Institute of Allergy and Infectious Diseases*、NIAID) は、製品開発のための一連の前臨床サービスの利用を通じて、現物サービスの形で支援を提供しています。本プレスリリースの内容は、あくまで執筆者の責任によるものであり、必ずしも CARB-X の資金提供者の公式見解を表すものではありません。

CARB-X へのお問い合わせ : Marissa Novel, carbxpr@bu.edu

CARB-X について

CARB-X (Combating Antibiotic-Resistant Bacteria Biopharmaceutical Accelerator) は、薬剤耐性菌の脅威の高まりに対処するため、初期段階の抗菌剤研究開発を支援することを目的とした世界的な非営利パートナーシップです。CARB-Xは、革新的な治療薬、予防薬、迅速診断薬を支援しています。CARB-Xはボストン大学が主導し、政府機関と財団のコンソーシアムが資金を提供しています。CARB-Xは、世界優先リストで特定された最も深刻な耐性菌、世界的に最も罹患率と死亡率の高い症候群、および患者に必要な性能特性を対象とするプロジェクトにのみ資金を提供しています。 <https://carb-x.org/> | X (旧ツイッター) @CARB_X

BARDA および NIAID について

米国保健社会福祉省は、すべてのアメリカ国民の健康と幸福を高め、保護し、効果的な保健・福祉サービスを提供し、医療、公衆衛生、福祉サービスの進歩を促進するために活動しています。戦略的準備・対応管理局 (Administration for Strategic Preparedness and Response、ASPR) は、災害やその他の公衆衛生上の緊急事態に対する国内の医療と公衆衛生への備え、対応、復旧を主導しています。ASPR 内では、バイオメディカル先端研究開発局 (Biomedical Advanced Research and Development Authority、**BARDA**) が、ワクチン、医薬品、治療薬、診断ツール、非医薬品など、健康安全保障上の脅威と闘うために必要な医療対策の技術革新、先端研究開発、調達、製造に投資しています。BARDA は、世界における抗菌薬治療薬と診断薬の先端開発の主要な公的セクターの資金提供者でもあり、2010 年以降、抗菌薬製品に 24 億ドル以上を投資しています。この投資により、160 以上の抗菌薬製品の開発が支援され、米国食品医薬品局 (FDA) による 4 つの新しい抗生物質の承認と、8 つの診断薬の FDA 510(k) 認可につながりました。

ウェルカムについて

ウェルカム

(Wellcome) は、誰もが直面する緊急の健康課題を解決するための科学を支援しています。生命、健康、ウェルビーイングに関する発見的研究を支援し、メンタルヘルス、感染症、気候変動と健康という3つの世界的な健康課題に取り組んでいます。

ドイツ連邦教育研究省 (BMBF) について

教育と研究は、私たちの未来にとって極めて重要な基盤です。そのため、教育、科学、研究の促進はドイツ連邦政府の優先政策となっています。ドイツ連邦教育研究省 (BMBF) は、人生のあらゆる段階における教育を強化し、科学研究と技術革新を支援しています。

グローバル AMR イノベーション基金 (GAMRIF) について

グローバルAMRイノベーション基金 (Global AMR Innovation Fund、GAMRIF) は、低・中所得国 (LMICs) の人々のために、ヒト、動物、環境における抗菌薬耐性 (AMR) の脅威を軽減する、世界中の研究開発を支援するワンヘルス (One Health)

援助基金です。GAMRIFの主な目的は、AMRに取り組むための革新的なワンヘルスソリューションを開発すること、LMICsの状況に即した、利用しやすく、低価格の技術革新の利用可能性を高めること、産学官との国際研究パートナーシップを確立すること、他のグローバル支援機関と協力し、さらなる資金を活用することです。

カナダ公衆衛生庁について

カナダ公衆衛生庁 (Public Health Agency of Canada、PHAC) は、2004年に設立され、公衆衛生、緊急事態への備えと対応、感染症および慢性疾患の管理と予防を担当

しています。その使命は、科学、技術革新、サービス提供、協調的行動を通じて公衆衛生の優先事項に取り組むことにより、カナダのすべての人々とコミュニティの健康を向上させることです。同庁は、効果的な公衆衛生システムを構築するために、あらゆるレベルの政府、非政府組織、国際的なパートナーと緊密に連携しています。PHACには、抗菌薬耐性 (AMR) に対するワンヘルス (One Health)

アプローチへの協力を含め、健康上の脅威に対処してきた強固な歴史があります。最近発表されたAMR 2023-2027に関する汎カナダ行動計画 (Pan-Canadian Action Plan on AMR 2023-

2027) の一環として、PHACは、カナダでまだ認可されていない必須抗菌薬へのアクセスを拡大し、アンメットパブリックヘルスニーズに対応するための経済的フル型インセンティブプロジェクトを試験的に実施しています。

ノボノルディスク財団について

1924年にデンマークで設立されたノボノルディスク財団 (Novo Nordisk Foundation) は、慈善事業を目的とする企業財団です。ノボ

ノルディスク財団は、人々の健康と社会と地球の持続可能性を向上させることをビジョンとしています。同財団の使命は、心代謝性疾患および感染症の予防と治療における研究と技術革新を推進し、また、社会のグリーントランステーナーメーションを支援するための知識と解決策を進歩させることです。

www.novonordiskfonden.dk/en

ボストン大学について

1839年に創立されたボストン大学 (BU)

は、国際的に名を馳せる高等教育・研究機関です。約37,000人の学生を擁する、米国最大規模の全寮制私立大学です

。BUは、17の学部とカレッジ、コンピューティング&データサイエンス学部、大学の研究および教育の活動に不可欠な数多くの学際的センターや研究所で構成されています

。2012年、BUは米国とカナダの主要研究大学からなるコンソーシアム、米国大学協会 (Association of American Universities、AAU) に加盟しました。詳細は、Kim

Miragliuolo (kmira@bu.edu) までお問い合わせください。 www.bu.edu